

(様式4)

公共事業再評価調書

番 号	教育-5	事業担当局課	教育委員会事務局教育施設課
事業名	学校施設の建替（及びコミュニティハウス複合整備）事業（都岡小学校）		採択年度 H30
施工場所	旭区都岡町4番地8	経過年数	5
目的及び 事業概要	<p>【目的】 都岡小学校の校舎等が老朽化しているため、現地に新校舎棟を整備し、老朽化対策及び教育環境の改善を図ります。 併せて、当該地区で未整備のコミュニティハウス(条例設置型)を学校施設との複合施設として整備するとともに、敷地を分割して消防団器具庫を整備します。</p>		
	<p>【事業概要】 ・施設状況(平成29年4月選定時点)</p>		
	建設(増築)年度	昭和38年(1963年)～平成25年(2013年)	
	最古の棟の築年数	53年	
	屋内運動場築年数	49年	
平均築年数	47.2年		
<p>・案内図</p>			
			

・整備内容

単位：室

主な室	整備前	計画			
		事前 評価時	整備後 (想定※1)	備考	
教室	普通教室	14	12	13	校舎A棟供用時(R5)の教室数※4
	個別支援教室	3	3	3	
	特別支援教室	0	1	1	B棟供用まで放課後キッズクラブとして暫定利用
	多目的室	1	4	5	※5
	特別教室	5	7	7	
コミュニティハウス	0	約 300 m ²	約 300 m ²		
面積	約 5,800 m ²	約 7,400 m ²	約 7,300 m ²		

※1 未整備部分(校舎B棟)があるため現時点では想定となります。

※2 校舎A棟：教室、多目的室、管理諸室、給食室

※3 校舎B棟：体育館、プール、コミュニティハウス、放課後キッズクラブ

※4 基本設計はR1推計により12室→設計変更でR3推計に対応し児童更衣室を普通教室化

※5 普通教室2室分の大きさの多目的室のうち2室を普通教室1室分の大きさの室へ2分割し6室とし、内1室は校舎B棟内に整備予定

(参考) 児童・学級数推計(一般学級のみ) (事前評価時：平成29年5月1日時点)

年度	H29	H30	H31	H32	H33	H34	H35
児童数	377	383	366	372	366	352	343
学級数	12	12	12	12	12	12	12

(参考) 整備教室確定年次(R3)までの児童・学級数と同年次の児童・学級数推計(一般学級のみ) (令和3年5月1日時点)

年度	H29	H30	R1	R2	R3	R4	R5	R6	R7	R8	R9
児童数	377	372	367	378	375	373	371	377	367	365	340
学級数	12	12	12	12	13	13	13	13	13	13	12

(参考) 児童・学級数推計(一般学級のみ) (令和5年5月1日時点)

年度	R5	R6	R7	R8	R9	R10	R11
児童数	367	381	372	371	359	354	328
学級数	13	13	13	13	12	12	11

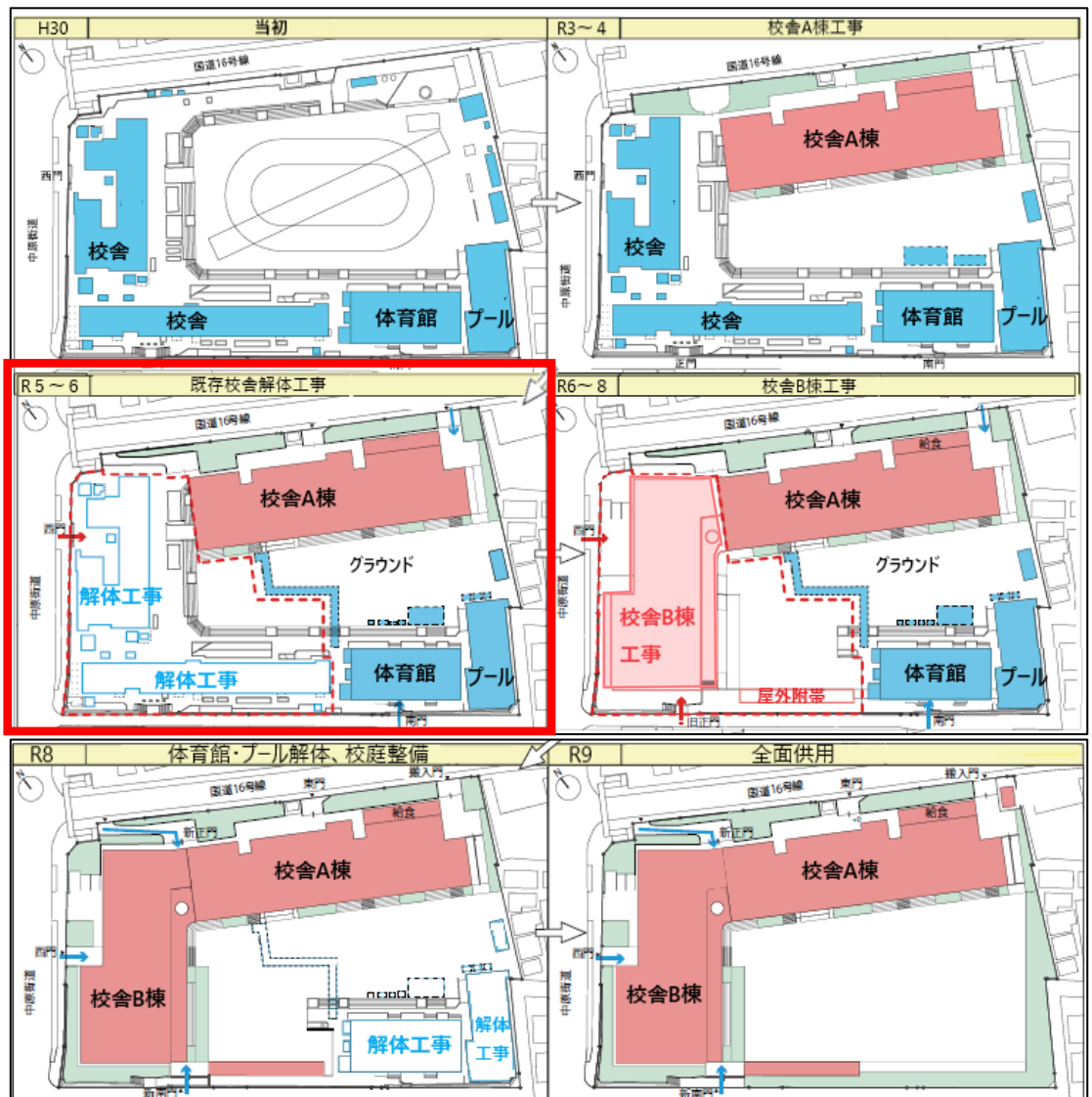
※ 学級数は一般学級数を示します。

※ R3の学級編成の標準の引下げにより1学級の人数はR3からR7にかけて順次40人から35人へ移行。

・事業スケジュール

事前評価時（平成30年度）	再評価(令和5年度)
H29～32：基本構想、基本・実施設計	H29～R1：基本構想、基本設計
H33～37：新築工事、仮設校舎設置、既存校舎解体工事等	R1～3：実施設計（校舎A棟、校舎解体）
H35～：校舎棟一部供用開始	R3～4：新築工事（校舎A棟）
H37～：全面供用開始 （コミュニティハウス含む）	R5～：校舎A棟供用開始
	R5～6：実施設計（校舎B棟、体育館解体）
	R6～8：新築工事（校舎B棟）
	R8：体育館・プール解体工事、校庭整備
	R9～：全面供用開始 （コミュニティハウス含む）

・工事工程（令和5年度以降は想定）



		事前評価(平成 30 年度)	再評価(令和5年度)																					
事業期間		H29～H37 (R 7)	H29～R 9																					
事業費	合計	約 32.0 億円 (税抜き) (約 34.6 億円 (税込み 8 %))	約 48.6 億円 (税込み) 消費税率混在 (8, 10%)																					
	国費	4.0 億円	7.0 億円																					
	市費	28.0 億円	41.6 億円																					
変更内容	<p>・事業スケジュールの変更 設計及び工事工程等の見直しを行ったため、全面供用開始時期を令和7年夏ごろから令和9年度初めへ変更しました。</p> <p>・事業費の変更等 事業費が変更・修正した主な理由は、以下のとおりです。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>項目</th> <th>主な理由</th> <th>内訳</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>物価上昇等</td> <td>工事労務単価上昇、建設資材高騰、環境性能の向上等による増額</td> <td>約 8.3 億円</td> </tr> <tr> <td>消費税 (※1)</td> <td>事前評価時税抜きであったため計上、消費税率変更</td> <td>約 4.6 億円</td> </tr> <tr> <td>委託費 (※1)</td> <td>事前評価では計上していなかった委託費(調査、設計・監理 等)を計上</td> <td>約 2.5 億円</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>発注者指定型週休 2 日制導入</td> <td>約 2.2 億円</td> </tr> <tr> <td>工事費削減</td> <td>仮設計画、造成計画変更による減</td> <td>約 -1.0 億円</td> </tr> <tr> <td></td> <td>合計</td> <td>約 16.6 億円</td> </tr> </tbody> </table> <p>※1 修正項目 ※ 四捨五入により、合計と一致しない場合があります。</p>			項目	主な理由	内訳	物価上昇等	工事労務単価上昇、建設資材高騰、環境性能の向上等による増額	約 8.3 億円	消費税 (※1)	事前評価時税抜きであったため計上、消費税率変更	約 4.6 億円	委託費 (※1)	事前評価では計上していなかった委託費(調査、設計・監理 等)を計上	約 2.5 億円	その他	発注者指定型週休 2 日制導入	約 2.2 億円	工事費削減	仮設計画、造成計画変更による減	約 -1.0 億円		合計	約 16.6 億円
項目	主な理由	内訳																						
物価上昇等	工事労務単価上昇、建設資材高騰、環境性能の向上等による増額	約 8.3 億円																						
消費税 (※1)	事前評価時税抜きであったため計上、消費税率変更	約 4.6 億円																						
委託費 (※1)	事前評価では計上していなかった委託費(調査、設計・監理 等)を計上	約 2.5 億円																						
その他	発注者指定型週休 2 日制導入	約 2.2 億円																						
工事費削減	仮設計画、造成計画変更による減	約 -1.0 億円																						
	合計	約 16.6 億円																						
上位計画等	<p>・横浜市教育振興基本計画</p> <p>・横浜市公共施設等総合管理計画(令和4年度)※</p> <p>※ (旧「横浜市公共建築物の再編整備の方針」(事前評価時))</p>																							
関連事業	—																							
事業の必要性	<p>事業採択当時、平均築年数 47 年以上経過し、老朽化が進んでいたこと及び、現在の教育活動に必要な整備水準が確保されていなかったため、老朽化対策及び教育環境の改善を図る必要があります。</p> <p>35 人学級の導入による必要教室数の増加、消費税率変更、物価及び労務費高騰が工事費の増額要因となりましたが、整備予定としていた仮設校舎を計画の合理化により削減したこと、多目的室を普通教室化したことなどにより、削減に努めました。</p>																							

	<p>事業の投資効果</p> <p>・事業効果等 (費用便益分析等)</p>	<p>【定性的事項について】</p> <p>・教育環境の改善 本事業を実施することで、児童の安全・安心及びより良い教育環境を確保することが可能です。 コミュニティハウス未整備地区である当該校区に、新たにコミュニティハウスを合築することにより、地域の自主的な活用や相互の交流が図られます。</p> <p>・防災面について 地域防災拠点としての機能を整備することで、地区の防災機能が強化されます。 消防団器具庫を整備することで、地域防災力が強化されます。</p> <p>【定量的事項について】</p> <p>・環境への配慮について 横浜市公共建築物環境配慮基準に準拠することで、環境負荷を軽減されます。 (CASBEE 横浜Aランク:照明器具の LED 化、高効率空調設備の導入、外皮(※)の断熱化、内装等の木質化 等)</p> <p>※ 外皮:建物の外部と内部を隔てる境界で、窓・壁・屋根・床等</p> <p>[その他特記事項]</p>
--	--	---

事業の進捗状況	事業進捗よく率%	令和5年2月 校舎 A 棟工事完了 令和5年8月～ 既存校舎解体工事
	44.2%	
	用地取得率%	
	-	
	供用等の状況	
事業の課題及び進捗見込み	<p>【事業課題】</p> <p>・同一敷地内で学校運営を行いながらの工事のため、ローリングとする必要があり、事業期間が長期化します。</p> <p>・教育環境に対しては、体育館の継続利用、グラウンドの工事利用範囲を極力小さくするなどの工夫や、授業時間中の工事騒音、屋外教育活動場所の制約が生じることに對する配慮が必要となります。</p> <p>【進捗見込】</p> <p>令和6年度 校舎B棟建設着手 令和8年度 既存体育館・プール解体工事、校庭整備工事 令和9年度 全面供用開始見込</p>	

<p>その他 (コスト縮減項目等)</p>	<p>【コスト縮減項目】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・現地建替えを行うにあたり、継続的な学校運営を可能とするため建設と解体を繰り返すローリング方式とし、仮設校舎を不要としました。 ・小学校とコミュニティハウスの会議室を共有化し、施設規模を効率化しました。 ・高低差のある敷地で校舎配置を変更しましたが、できるだけ既存地盤を活かし、造成費用を抑えました。 ・既存杭の撤去は新設杭に干渉する箇所に限定し、杭撤去費用を抑える予定です。 (R5～6年度の実施設設計の中で精査中です。) 					
<p>その他</p>	<p>本事業は、平成30年度に事前評価実施済みです。 参照 URL： https://www.city.yokohama.lg.jp/city-info/zaisei/fmsuishin/jigyohyoka/h30/h30-jigyohyouka.html 横浜市立小・中学校施設の建替えに関する基本方針(平成29年5月策定) https://www.city.yokohama.lg.jp/kurashi/kosodate-kyoiku/kyoiku/sesaku/gakko/tatekae/hoshin.html</p>					
<p>添付資料</p>	<p>別紙1(整備水準・計画・整備後比較表)</p>					
<p>対応方針 (案)</p>	<table border="1"> <tr> <td data-bbox="406 987 507 1245" rowspan="2"> <p>継続</p> </td> <td data-bbox="507 987 1490 1077"> <p>計画通り(上記計画を実施)※1</p> </td> </tr> <tr> <td data-bbox="507 1077 1490 1245"> <p>一部見直し(上記計画を変更)※2 【見直し内容】</p> </td> </tr> <tr> <td colspan="2" data-bbox="406 1245 1490 1337"> <p>中止</p> </td> </tr> </table>	<p>継続</p>	<p>計画通り(上記計画を実施)※1</p>	<p>一部見直し(上記計画を変更)※2 【見直し内容】</p>	<p>中止</p>	
<p>継続</p>	<p>計画通り(上記計画を実施)※1</p>					
	<p>一部見直し(上記計画を変更)※2 【見直し内容】</p>					
<p>中止</p>						

<p>対応方針 (案)とした理由</p>	<p>教育環境の改善を行うとともに、地域防災拠点としての機能維持や、地域に必要なとされるコミュニティハウスの整備及び敷地を分割し消防団器具庫の整備を行います。 現時点で事業を中断することは必要な教育環境及び地域利用施設が未整備となるため、義務教育が適正に執行できない、かつ、地域住民にも必要なサービスの提供ができないこととなります。 そのため、事業の継続は必要です。</p>
--------------------------	---

※1：既に見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。前の再評価で「継続(一部見直し)」の事業についても、その見直し内容が確定している場合は、こちらを選択してください。

※2：今後、見直しを行うことが確定している事業は、こちらを選択し、見直し内容を記載してください。

整備水準・整備前・計画・後の比較

学校名： 都岡小学校

種別		整備前		H25整備水準(小学校12CR)		H30事前評価時		R2整備水準(小学校13CR)			整備後		H30事前評価時と整備後の増減		備考	
		CR数 (63㎡/CR)	面積 (㎡)	室名	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	室名	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)	面積 (㎡)	CR数 (64㎡/CR)		面積 (㎡)
教室	1	14.0	882	普通教室	学級数	12.0	768	普通教室	13	832	13	832	1.0	64		
	2	3.0	189	個別支援教室	2.0	128	3.0	192	個別支援教室	学級数	3.0	192	0.0	0		
	3	0.0	0	特別支援教室	1.0	64	1.0	64	特別支援教室	1.0	64	1.0	64	0.0	0	
特別教室	4	2.0	126	理科教室	2.0	128	2.0	128	理科教室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	
	5	2.0	126	音楽教室	2.0	128	2.0	128	音楽教室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	
	6	2.0	126	家庭科教室	2.0	128	2.0	128	家庭科教室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	
	7	2.0	126	図画工作教室	2.0	128	2.0	128	図画工作教室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	
	8	2.0	126	図書室	2.0	128	2.0	128	図書室	2.0	128	2.0	128	0.0	0	
	9	0.0	0	コンピューター教室	1.0	64	1.0	64				1.0	64	0.0	0	
	10	0.0	0	教育相談室	0.5	32	0.5	32	教育相談室・耐火書庫	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
多目的室	11	0.0	0	多目的室(水廻り学習等)	2.0	128	2.0	128	多目的室(水廻り学習等)	-	-	2.0	128	0.0	0	
	12	2.0	126	多目的室(集会・発表等)	2.0	128	2.0	128	多目的室(集会・発表等)	2.0	128	2.0	128	0.0	0	
	13	0.0	0	多目的室(少人数指導)	2.0	128	2.0	128	多目的室(少人数指導)	2.0	128	2.0	128	0.0	0	
	14	0.0	0	多目的室(用途指定なし)	2.0	128	2.0	128	多目的室(学校指定)	2.0	128	2.0	128	0.0	0	◎(1CR)
管理諸室	15	0.5	31.5	校長室	0.5	32	0.5	32	校長室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
	16	1.5	94.5	職員室	1.5	96	1.5	96	職員室	2.0	128	2.0	128	0.5	32	水準の変更による
	17	0.5	31.5	事務室	0.5	32	0.5	32	事務室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
	18	1.0	63	保健室	1.0	64	1.0	64	保健室	1.0	64	1.0	64	0.0	0	
	19	0.5	31.5	保健相談室	0.5	32	0.5	32	保健相談室・教材教具室②	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
	20	0.5	31.5	放送・スタジオ室	0.5	32	0.5	32	放送・スタジオ室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
	21	1.5	94.5	会議室	1.0	64	0.0	0	会議室	1.0	64	0.0	0	0.0	0	★◎
	22	0.5	31.5	印刷室	0.5	32	0.5	32	印刷室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
	23	0.5	31.5	職員更衣室	0.5	32	0.5	32	職員更衣室	0.5	32	0.50	32	0.0	0	
	24	1.0	63	技術員室・湯沸室	0.5	32	0.5	32	技術員室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
	25	0.5	31.5	和室	0.5	32	0.0	0	休養室	0.5	32	0.0	0	0.0	0	★◎
	26	0.5	31.5	職員・来校者用玄関	0.5	32	0.5	32	職員・来校者用玄関	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
	27	0.3	18.9	教材教具室	1.5	96	1.5	96	教材教具室①	1.5	96	1.5	96	0.0	0	
	28	別棟	13.5	変電室・教材教具室	1.0	64	1.0	64	変電室	1.0	64	1.0	64	0.0	0	
	29	0.5	31.5	倉庫	0.5	32	0.5	32	倉庫	0.5	32	0.5	32	0.0	0	
	30	0.0	0	資料室・耐火書庫	0.5	32	0.5	32				0.0	0	-0.5	-32	▲
	31	0.0	0	PTA会議室	0.5	32	0.5	32	PTA会議室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	◎
	32	0.0	0	地域交流室	0.5	32	0.5	32	地域交流室	0.5	32	0.5	32	0.0	0	◎
その他	33	0.0	0	児童更衣室	1.0	64	1.0	64	児童更衣室	1.0	64	0.0	0	-1.0	-64	▲普通教室へ
	34	2.0	126	昇降口	1.5	96	1.5	96	昇降口	1.5	96	1.5	96	0.0	0	
	35	1.0	63	キッズ	1.0	64	1.0	64	キッズ	1.0	64	1.0	64	0.0	0	◎
	36		226	給食室		350		350	給食室		350		350	0.0	0	
	37		0基	EV		1基		1基	EV		1基		1基		1基	
	38		480	屋内運動場(アリーナ面積)		720		720	体育館(アリーナ)		720		720		0	◎
	39		適宜	プール		適宜		適宜	プール		適宜		適宜		適宜	◎
	40		適宜	共用部(トイレ・廊下・階段等)		適宜		適宜	共用部(トイレ・廊下・階段等)		適宜		適宜		適宜	
		約3,400				約4,300				約4,300				0		

※整備水準は「学習指導要領」や「学校施設整備指針」を参考に決定。

…整備前から増加

【凡例】

…当初計画から増加

※赤字は整備水準の変更箇所(H25→R2)

▲ …当初計画から減少

★ …コミハ共用

◎ …校舎B棟へ整備予定